

# トラブルに 遭遇しないために

2015年03月  
株式会社サクセス

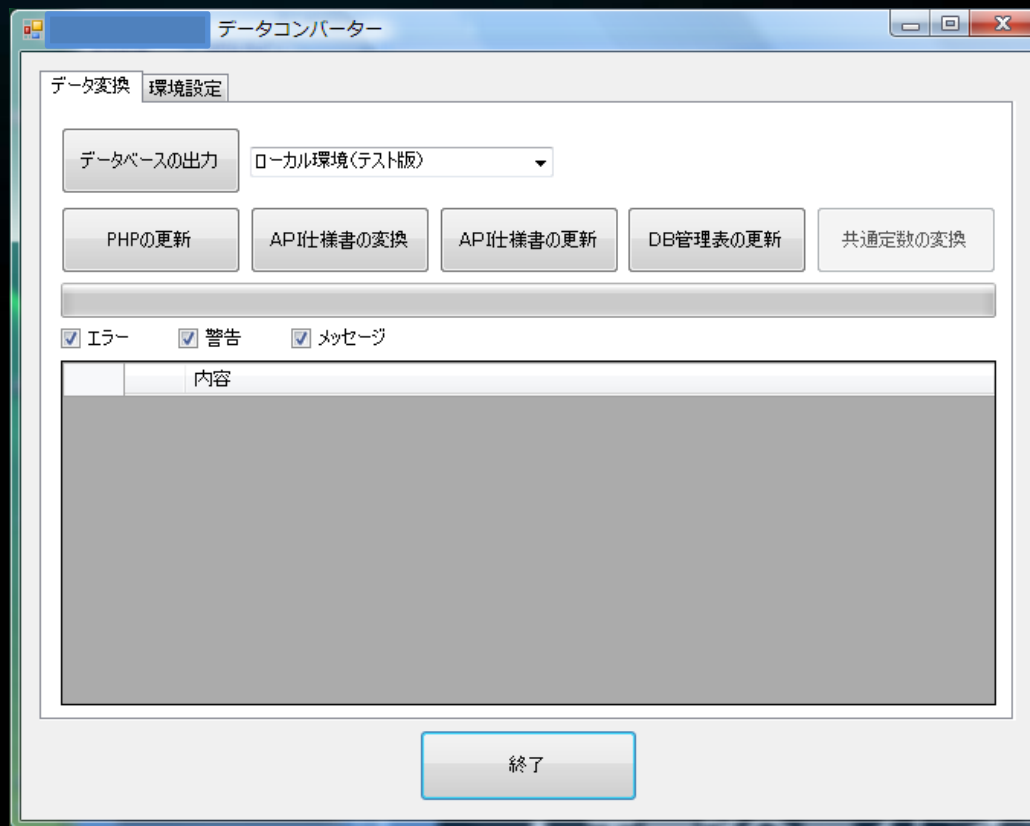
ゲーム開発過程で

トラブルに遭っていませんか？

ゲーム開発過程での

トラブルには原因があります。

# データコンバータツール を作ってトラブルを回避しよう



# トラブルの原因1

情報の共有化はできているか？

- 各担当者(クライアント、サーバー、運営)が、別々に情報を管理している
- 最新の情報が何処にあるのか分からない

# 解決策

## データを一元管理しましょう

- 定数などを一元管理し、各環境で使用する
- 各環境に合った情報を出力する

# 解決策

## データを一元管理しましょう

- 定数などを一元管理し、各環境で使用する

### ■一元管理（エクセル）

分類	名称	定数名	データ型	値
商品	パソコン	CATEGORY_PC	int	1
	タブレット	CATEGORY_TABLET	int	2
	スマートフォン	CATEGORY_SMART_PHONE	int	3
	スマートウォッチ	CATEGORY_SMART_WATCH	int	4



これらの定数を一元管理しましょう！

- 各環

# 解決策

## データを一元管理しましょう

- 定数
- 各環境

### ■ データベース

使用許可		
カラム名	category	name
データ型	INT	VARCHAR(32)
属性	UNSIGNED	
NULL		
DEFAULT		
コメント	カテゴリID	名称
詳細		
参照		
	CATEGORY_PC	パソコン
	CATEGORY_TABLET	タブレット
	CATEGORY_SMART_PHONE	スマートフォン
	CATEGORY_SMART_WATCH	スマートウォッチ

これらの定数を一元管理しましょう！



# 解決策

## データベース管理システム

- PHP
  - 定義
    - define( 'CATEGORY\_PC', 1 ); //パソコン
    - define( 'CATEGORY\_TABLET', 2 ); //タブレット
    - define( 'CATEGORY\_SMART\_PHONE', 3 ); //スマートフォン
    - define( 'CATEGORY\_SMART\_WATC', 4 ); //スマートウォッチ
  - 各環境に合わせた値を出力する

ツールを使って、  
PHPなら、このように自動で、  
吐き出します。

# 解決策

データをー

- 定数など

- 各環境に

ツールを使って、  
C#なら、このように自動で、  
吐き出します。

■C#

```
static class Constants {  
    public const int CATEGORY_PC = 1;           //パソコン  
    public const int CATEGORY_TABLET = 2;       //タブレット  
    public const int CATEGORY_SMART_PHONE = 3;  //スマートフォン  
    public const int CATEGORY_SMART_WATC = 4;   //スマートウォッチ  
}
```

# 解決策

## データを一元管理しましょう

- 定数などを一元管理し、各環境で使用する
- 各環境に合った情報を出力する

人間がやるのではなく、  
機械(ツール)にまかせましょう！

# トラブルの原因2

## データの記入は間違っていないか？

- 膨大なデータの内容確認は時間が掛かる
  - データの形式は？
  - 数値や文字の範囲は？
  - 参照先にデータは存在するか？
- DBにインポートするとエラーが発生する
- 作業時間がなくなり品質が低下する

# 解決策

## ツールでチェックしましょう

- ツールは**正確**で**高速**に**処理**ができる
- 膨大なデータの検証は**人がしてはいけない**
- **誰でも使える**

# トラブルの原因3

仕様変更に対応できているか？

- 仕様変更があっても素早く対応できない
- 仕様変更がない仕様はない

# 解決策

## ツールでプログラムを作成しましょう

- 通信仕様をクライアントとサーバーで一元管理する
- 仕様に合わせて通信プログラムを自動生成する

# まとめ

## トラブルに遭わないために

- プロジェクトに合ったツールを作る
- 仕様を一元管理することによって各環境に差異がでないよう出来る
- ツールは膨大なデータを正確に短時間で処理できる
- 実装する前に問題点が確認出来る
- 誰でも使える